

公大授業

理学部

数学や理科の好きな
高校生のための
公大授業

文学部

を知りたい人のための
公大授業

～学問の地平線
あたらしい時代の構築へ～

生活科学部の

魅力を知るための
公大授業

(同日開催)
図書館見学会

2025
4/29 火祝 参加費無料



◎12:30～17:00 (受付 11:30～)

※タイムテーブルや講義概要等については、裏面でご確認ください。

会場

大阪公立大学 杉本キャンパス

大阪市住吉区杉本 3-3-138

 JR 阪和線「杉本町駅」東口から徒歩約 8 分
 Osaka Metro 御堂筋線「あびこ駅」4 号出口から徒歩約 20 分

※会場に駐車場・駐車場はございません。必ず公共交通機関をご利用ください。
※学内の食堂及び売店は祝日のため営業していません。


対象 高校生・本学に関心をお持ちの方

定員 各講義 150～399名 (講義によって異なる)
※先着順

申込締切 2025 年 4 月 20 日 (日)

申込方法

本学 Web サイトからお申し込みください。

 <https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05181.html>

※申し込み後 24 時間経っても申込受付完了メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
※申し込みの際は、下記の注意事項を必ずご確認ください。

こちらからも
お申し込みが
可能です ▶



注意事項

- ・申し込みは 1 回につき 1 名のみです。
- ・同伴者等は保護者控室をご利用いただくか、受講を希望される場合は上記サイトよりお申し込みください。なお図書館見学会は申し込み不要です。この機会にぜひ国内最大級の大学図書館をご覧ください。
- ・受講できる講義数に制限はありませんが、他の講義と受講時間が重ならないようにご注意ください。
- ・メールの受信制限を設定されている方は、連絡がつくようドメイン (@omu.ac.jp) を受信可能に設定してください。
- ・申し込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

プログラム

文学部

文学部を知りたい人のための公大授業
～学問の地平線 あたらしい時代の構築へ～

理学部

数学や理科の好きな高校生のための
公大授業

生活科学部

生活科学部の魅力を知るための
公大授業

1 時限目 12:30~13:40

文 1A 人間行動学科 ひろた ようすけ 教授
弘田 陽介 教授

保健体育じゃなくて、スポーツじゃなくて、 カラダと教育のお付き合い

皆さんが通常経験している保健体育的な身体の成長発達やスポーツといった現象のベースで、私たちは自分たちの身体と付き合っているということを知っていただく講義です。聞いていただいてカラダで不思議と思っていただければ、それは身体の教育学の入口に立っていただいたことになるでしょう。

文 1B 言語文化学科 じーりん Jean Lin 准教授

Does the Nationality of the Chef Change the Taste of Sushi? ※英語による講義です

あなたは作品そのものを見てその価値を判断できますか？日本人の方が外国人よりも美味しい寿司を握れる気がする—そう思う人が一定数いるかもしれない。芸術の世界でも、制作者の出自によって作品の評価が変わることがある。この講義では、食事、旅行、芸術鑑賞といった経験を例に、文化のバイアスと美について考える。

理 1A 生物化学科 もりつぐ けい 教授
森次 圭 教授

人工知能 (AI) と生物化学？

近年、人工知能 (AI) がいろんな分野で活用されていますが、コンピューターと対極にありそうな生物 (化学) の研究でも実は革新をもたらしています。今回の講義では、2024 年ノーベル化学賞の受賞対象であるタンパク質のコンピューターによる設計とタンパク質の立体構造を高精度で予測する手法が、疾患につながる生体分子の機能解析や新薬の設計などにどのように役立つかを紹介します。

理 1B 数学科 こんの よしひこ 教授
今野 良彦 教授

「でたらめ」はでたらめに作れない

日常生活の中にも「確率」という言葉は登場します。たとえば、天気予報の「降水確率」です。確率は、偶然性をともなう「でたらめ」な現象 (ランダムな現象と呼ぼう) をあつかう時に登場する概念です。この講義では、ランダムな現象を数学的に定式化する「道具」である確率を使い、ランダムな現象がどんなものかと一緒に考えていきます。さらに、「ジャンケンゲーム」を使い、「でたらめ」が簡単には作れないことを実感してもらえたらと思います。

生 1A 居住環境学科 えん けい き 准教授
袁 繼輝 准教授

地球環境に配慮した建築の必要性和 実践的対策

本講義では、気候変動やヒートアイランド現象が引き起こす環境問題を背景に、建築分野における高断熱・高気密化や再生可能エネルギーの活用といった持続可能な建築技術の必要性を探ります。欧州と日本の気候特性や建物構造の違いを踏まえ、CO2 排出削減のためのゼロエネルギー建築 (ZEB/ZEH) や、都市型豪雨などの問題に対応するための具体的な設計・建材の工夫について解説します。

生 1B 人間福祉学科 ながはま てるよ 准教授
長濱 輝代 准教授

「こどもが育つ」を臨床心理学的に考える

こどもに悩みはあるでしょうか？赤ちゃんは栄養があれば健康に育つでしょうか？臨床心理学とは心の問題を抱えた人を理解し、援助するための実践的な学問です。私は赤ちゃんやこども、ご家族への臨床心理学的支援を研究しています。こどもの心が育つとはどのようなことなのか、この講義では母子関係に着目して考えていきたいと思えます。

2 時限目 14:10~15:20

文 2C 文化構想学科 えむら きみ 准教授
江村 公 准教授

イメージから考える —画家カジミール・マレーヴィチによる農民表象について

ウクライナ出身の画家カジミール・マレーヴィチ (1879-1935) の絵画を分析し、その歴史的背景について考察します。マレーヴィチはロシア帝国内のキエフ近郊に生まれ育ち、後にロシア・アヴァンギャルドと呼ばれる前衛芸術運動で活躍しました。今回は彼の農民を描いた作品に焦点を当て、文化的記憶と表現という観点から理解を深めます。

文 2D 哲学歴史学科 むかい しんや 准教授
向井 伸哉 准教授

日仏比較自治体史： 政治参加の伝統を長期的に考える

政府の行動に影響を与えられるという自信があるか？日本に住む人々に比べて、フランスに住む人々はこの問いに Yes と答える傾向が強い。たしかに両国とも投票率の低下に苦しんでいるが、フランスでは政府に対するデモが極めて盛んである。こうした「お国柄」の違いを生み出す遠因を、はるか過去 (中世・近世) にさかのぼって探ってみたい。中央政府から自立した身近な地方自治体の有無がキーポイントになるだろう。

理 2C 生物学科 いたう あきら 教授
伊東 明 教授

DNA で読み解く植物の進化と生態

生物の遺伝子 (DNA) は、たった4文字 (A, T, G, C) で書かれています。しかし、この4文字の並び方 (順番) には、その生物が過去にたどってきた進化の歴史と現在の生態に関する膨大な情報が含まれています。DNA に隠された情報を読み解くことで明らかになってきた、植物の進化と生態について紹介します。

理 2D 物理学科 みずぐち つよし 准教授
水口 毅 准教授

対数でみる世界

対数とは、数を桁ではかる方法です。とても大きな数やめちゃくちゃ小さな数を上手に扱う技であり、マスターしておいて損はありません。そして、世の中にはこの対数を使うことで鮮やかに見えてくる法則がいくつもあります。本講義ではこのような物理法則をいくつか紹介します。物理っぽくない現象も出てくるでしょう。

生 2C 食栄養学科 きむら どんほ 准教授
金 東浩 准教授

食べ物が司る身体機能の調節： エネルギー供給から全身の調節まで

食べ物は、身体のエネルギー源としての役割に加え、身体機能の総合的な調節においても重要な役割を果たしています。本講義では、食べ物のエネルギー源としての役割に加え、遺伝子発現、免疫、腸内環境、メンタルヘルスなど、食べ物による身体機能の総合的な調節に関する最近の知見を概説します。

生 2D 人間福祉学科 うのうら なほこ 講師
鵜浦 直子 講師

ソーシャルワークとは何か —社会を支える力を学ぶ意義と可能性—

お金の問題、子育て、介護、病気、仕事など、暮らしの中で困りごとを抱える人々と共にその解決を目指すのがソーシャルワークです。日本では国家資格である社会福祉士がその担い手として知られています。この講義では、ソーシャルワークがどのように誕生し、社会の支え合いの仕組みとして発展してきたのか、そして大学で学ぶ意義と可能性について一緒に考えます。

3 時限目 15:50~17:00

文学部学生とのフリートーク

現役大学生と楽しくお話ししましょう！
気になる学生生活も詳しくご紹介します。



申込不要・入退室自由

(協力: 大阪公立大学文学部・文学研究科教育促進支援機構)

理 3E 地球学科 いたう ゆか 准教授
伊藤 有加 准教授

地層中に残された記録から読み解く 過去の地表環境と人間活動

日本の平野は、「沖積層」と呼ばれる極めて新しい時代の地層で構成されており、そこに大都市が形成されています。この地層を調べることで、過去の地表環境や人間活動による地表・地下環境への影響が明らかとなってきています。この講義では、地層や堆積物などから明らかとなった過去の地表環境やその変遷について解説し、防災や環境保全について考えたいと思います。

生 3E 食栄養学科 きのした あけみ 准教授
木下 明美 准教授

活用できていますか？栄養成分表示

栄養成分表示は健康づくりに役立つ重要な情報源となりますが、多くの場合は容器包装の裏側にありますので、見たことはあっても商品を手取る時や食べる時にじっくり見る機会が少ないのでは？ 栄養成分表示について詳しく解説します。知れば裏側を見る習慣が付くかもしれません。

図書館見学会 12:30~17:00
※最終入館 16:30

杉本図書館 (学術情報総合センター内)



少人数で利用できる「グループ学習室」や、オープンな学習スペース「ラーニングコモンズ」も備えた、学生の「学びたい、調べたい」を叶える図書館です。

理 3F 化学科 つるさき あきひろ 准教授
津沢崎 陽大 准教授

おもしろい有機分子をつくる

私たちの身の周りには化学の力で合成された製品が数多くあります。その成分に着目することはあまりありませんが、合成された分子それぞれに特徴が存在しています。この講義では、どうやって作るか、形や性質をどうやって評価するかなどの「おもしろい」分子の研究開発の一端を紹介します。

生 3F 居住環境学科 こいとう あきこ 教授
小伊藤 亜希子 教授

変わる家族とこれからの住まい

家族のかたちは時代とともに変化してきました。現代の日本では、家族が多様化するとともに、規模が縮小しています。1住宅1家族を超えて、どこでだれと、どのように住むのか、これからの住まいを考えます。